



まちフォト

6/3 福貴野の滝 滝開き「安全祈願祭」 展望台から見下ろす福貴野の滝で癒されて



福貴野の滝で地元住民ら関係者約 30 人が出席し、観光シーズンを前に安全祈願祭を執り行いました。前日までの雨が止み、増水した滝つぼに虹がかかり、滝の美しさを際立たせました。安全祈願祭が終了すると、駐車場で安心院神楽の奉納や餅まきが行われました。子どもの健やかな成長を願って、鬼が子どもを抱えて舞う一幕もありました。訪れた人は「水量が豊富で迫力ある滝を見られて良かった。近くにこんな見応えのある滝があるなんて今まで知らなかった。神楽や餅まきも楽しかった」と感想を話していました。



6/8 大分トリニータとのコラボ事業 トリニータを身近に感じて

大分トリニータと市は、地域振興や社会貢献活動の推進を図るため、協力協定締結式を佐田小学校で行いました。式終了後には、ニータンやトリニータスタッフと児童らが手を取り合ってフォークダンスを踊ったり記念撮影をしたりしてふれあいました。6年生の小野翔大さんは「松本怜さんやニータンとフォークダンスができて楽しかった。トリニータに勝ってほしいと思いました」とエールを送りました。

5/23 台湾の高校生 教育旅行受け入れ 農村民泊で交流を深めました

農業を学ぶ台湾の高校生 13 人と教員 4 人が、安心院で農泊をして農業体験をしました。台湾の農業系コンテストにて各部門の優勝または準優勝した高校生が来日しました。森林管理を学ぶ劉子維さんは「日本に来るのは初めてで全てが新鮮。台湾には農泊の文化がない。文化の多様性を感じるとともに、日本の農業が体験できてうれしい。受け入れ家庭は本当の祖父母のようだ」と話していました。





6/18 第36回わんぱく相撲双葉山杯 子ども相撲ではっきよいのこった

市や近郊の小学生94人が参加して、市総合運動場相撲場でわんぱく相撲双葉山杯がありました。双葉山にあやかり小学生が、心身ともに健やかに成長し相撲を通じて礼を学んでもらおうと毎年開かれています。お昼には、ちゃんこの振る舞いもあり、おなかを満たした選手たちは試合に意気込んでいました。小学2年生の永広蓮さんは「週4で練習してきた。練習の成果がでてうれしい」と頑張りを話しました。

6/9 文化キャラバン公演おおいたオペラカンパニー どきどきわくわくのオペラ体験

長峰小学校で児童と地元の人が、おおいたオペラカンパニーによる日本童話「泣いた赤鬼」のオペラ公演を鑑賞しました。この公演は、子どもたちに芸術文化に触れてもらう機会を提供することを目的としています。オペラ歌手がピアノの伴奏にのせて、赤鬼や青鬼の心情を歌うと物語に引き込まれていました。歌手が舞台から降りて、児童らと掛け声をかける場面もあり参加型オペラを楽しんでいました。



6/10 両合棚田御田植祭 両合棚田で並んで手植え

「日本の棚田百選」と「つなぐ棚田遺産」に選定されている、院内の両合棚田で御田植祭が開催されました。泥田の感触を感じながら、昔ながらの手法で田植えをしました。田植えの合間に腰を延ばして周囲を眺めると、棚田の景色に石橋の両合川橋がとけ込んでいるのどかな景観が疲れた体を癒してくれました。田んぼを苗で緑に染めていく作業に没頭し、心地よい疲れを感じた一日でした。



6/18 災害ボランティアセンター運営と炊き出し訓練 訓練でスムーズに被災者支援を

災害の発生に伴い設置する災害ボランティアセンターを素早く円滑に運営するために、関係機関との訓練が市役所駐車場で行われました。大規模地震を想定し、災害で生じた市民の要望に対して、ボランティアの人数と必要な物資を一致させることや被災地までの物資運搬、被災した方の状況報告をするなどの訓練をしました。また、炊き出し訓練も併せて行い、対応や注意点の確認をしました。